

研ぎ澄まされた機械を「仕上げる」重要性



「私たちはお客様のニーズにお応えするため、カスタマイズと開発に注力しています。」

江戸川合成株式会社
代表取締役
篠原幸治

 EDOGAWA GOSEI CO., LTD.
www.edog.co.jp

江戸川合成は、導電性塗料をはじめ、機能性付加を得意とする日本の塗料メーカーです。過酷な状況で稼働する様々な機械を守る耐切削油性塗料など、信頼性の高い製品を提供しています。

単に熟練した技術だけでなく、使用する機械を大切に、工程すべてを考える哲学が日本のモノづくりには存在します。

絶え間なく稼働する機械が、最高の性能を発揮するために、高品質の素材を使用しなければなりません。江戸川合成は、優れた耐性をもつ塗料で、その実現を確かなものに行っています。

1935年の創業以来、江戸川合成は、切削油に強い塗膜を実現する革新的な塗料「エポリート」をはじめ、半導体からヘルスケアにいたるまで幅広い産業分野の塗料製品を開発してきました。

「『内に秘めた職人魂とおもてなしの心』の融合が会社の哲学である。」

同社代表取締役、篠原幸治氏はこう語ります。

同社は、国連の「SDGs：持続可能な開発目標」への取り組みの必要性についても認識しています。廃ゴム削減を目的とした



リサイクルタイヤ用の水性塗料「アクアリコート」や環境に配慮した潤滑塗料「ルブリワン」を開発するなど

環境の側面から積極的に取り組んでいます。

江戸川合成ブランドの信頼性の高さから、MRIやCTスキャンルームなどの病院の重要な設備に同社製品が使用されたり、災害被害者の方々に「あたたかさ」を提供するための特別プロジェクトに同社が参加したりしています。

また、市場の環境ニーズを理解した上で、タイへの進出を果たし、そこを足掛かりとした有益な業務提携を通じ、東南アジア全域への事業拡大を目指しています。



μ単位で塗膜の平滑性を確認する技術開発者